

12歳の少年、クレイグが立ち上がる

1995年、当時12歳だったカナダの少年、クレイグは学校に行く前にマンガを読もうと新聞を手にしたところ、ある記事が彼の目に飛び込んできました。

パキスタン少年活動家イクバル射殺!

パキスタン人のイクバル・マシフ(12歳)は幼いころ、とても貧しいため、両親から引き離されてじゅうたん工場に売られてしまった。一日12時間の労働を強いられていたが、NGOの助けで工場から脱出し、児童労働反対をうったえる活動家としてパキスタンや欧米諸国をまわっていた。しかし、母国に戻ったイクバルは何者かに射殺された。

クレイグは、同じ年のイクバルの死や、自分とあまりに大きな生活環境の違いを知って、強いショックを受けました。そこでクレイグは、同じ子どもの問題なら自分たち子どもで取り組もうと、「フリー・ザ・チルドレン(FTC)」を設立しました。



FTC創業者、クレイグ・キールバーガー

フリー・ザ・チルドレンの はじまり

世界中の子どもネットワークへ

カナダで始まった活動は、アメリカ、ヨーロッパ、ブラジルなど世界20ヶ国以上で輪が広がり、たくさんのお子さんが声を上げ活動しています。その結果、2009年までに500校の学校が建ち、4万人以上の子どもが学校に通えるようになりました。

日本でも活動スタート

アメリカのNGOに所属していた25歳の日本人女性がクレイグの活動を知り、「日本の子どもに紹介しよう」と仲間のおかげで1999年にフリー・ザ・チルドレン・ジャパンを設立しました。日本でも、世界を変える子どもたちが現れ、積極的に活動しています。

世界が認める団体へ

2000年以降、「ノーベル平和賞」にフリー・ザ・チルドレンと、創設者であるクレイグ・キールバーガーが過去3回ノミネートされています。2006年には、子どもに贈られるノーベル平和賞といわれる「世界の子ども賞」(World Children's Prize)をクレイグが受賞しました。日本国内でも、2004年に財団法人尾崎行雄記念財団より、世界平和に貢献した活動家に贈られる「かく堂賞」を受賞しました。他にも、さまざまなメディアに取り上げられています。

クレイグのことをもっと知ろう!

「僕たちは、自由だ!」 クレイグが南アジアで出会った児童労働の実態が子どもの視点からわかりやすく書かれています!

「キッズ・パワーが世界を変える」 クレイグ少年の物語として、団体創設から世界へ広がる輪を写真絵本で学べます。

FTCJ (フリー・ザ・チルドレン・ジャパン) の

メンバーになって一緒に活動しよう!

小学生、中学生、高校生のみならず! 子どもメンバーになろう!

- メンバーになったら?
- ボランティアガイドBOOKをプレゼント!
 - FTCJからさまざまな情報が送られてきます。
 - 活動のヒントが得られるFTCJアカデミーに参加できます!
 - 活動で困ったときにはスタッフがサポートします。
 - 夏キャンプ、海外スタディーツアーに参加できます。
 - 活動はひとりでもOK! 学校や地域のメンバーとグループを作って活動するのも大歓迎です!
 - メンバー費はかかりません!
- ※ニュースレターの申し込みは別途1,000円/年をお願いいたします。

子ども代表委員
子どもメンバーの中から「子ども代表委員」を設置し主体的な事業を行っています。

役員
元子どもメンバーの中から「ユース理事」を設置し、団体の活動や運営にかかわっています。詳しくはHPをご覧ください。

大学生、社会人の皆さんへ! ユースメンバーになろう!

子どもだけじゃない! あなたも一緒に活動しませんか? メンバーになると様々な特典がございます。

世界のために、子どもの力を育てよう! キッズパワー募金

月1,000円から始められる定期的な募金制度です。先進国では、社会に向かって発言し、行動する子ども達が増えてきています。私たちは、日本でもそんな子どもの力を育てたい! いただいた支援は、世界をリードできる子ども達を育てるためのリーダー育成事業のために使われます。キッズパワーを、一緒に育てませんか?

学生	一口 3,000円~(一括/年1回)
社会人	一口12,000円~(一括/年1回)or一口3,000円~(分割/年4回)
法人	一口30,000円~(一括/年1回)

※引き落とし、クレジット払い、銀行・郵便振込をお選びいただけます。
※メンバーの方もぜひ、FTCJサポーター参加をお願いします。

ご寄付や募金などのお振込みはこちらをお願いします

郵便振替	銀行振込
郵便口座 00120-5-161532	三菱東京UFJ銀行上野支店 普通 5360502
口座名称 フリー・ザ・チルドレン・ジャパン	特定非営利法人 フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

※メンバー、「キッズパワー募金」の登録はHPをご覧ください。

特定非営利活動法人 **フリー・ザ・チルドレン・ジャパン** (FTCJ)

<http://www.ftcj.com/>

★モバイルサイトはこちら
<http://www.ftcj.com/m/index.html>



FTCJ事務局
〒157-0062
東京都世田谷区南烏山 6-6-5 3F
TEL & FAX 03-6321-8948
(月~金 10:00 ~ 18:00)
mail info@ftcj.com

FTCJ関西連絡所
TEL & FAX 06-6907-7495
mail kansai@ftcj.com



子どもによる 子どものための 国際協力



KIDS CAN!



FREE THE CHILDREN JAPAN

特定非営利活動法人 (NPO法人)

フリー・ザ・チルドレン・ジャパン



貧しくて生きられない子どもたち

3秒に1人の子どもが亡くなっています

世界では、貧しさのために飢えや防ぐことができる病気などにより、毎日**2万5千人**もの子どもが命を落としています。(ユニセフ2008年発表)

働かされる子どもたち

7人に1人の子どもが働いています。

世界には、貧しさなどのため学校にも行けず危険な環境で長時間働いたり、心や体に害がある仕事をしている子どもが**2億1500万人**いるといわれています。(ILO 2010年発表) なかには、性産業で働く子どもや法律で禁止されている麻薬の販売にかかわる子ども、借金のかたにされて奴隷のように働かされる子ども、紛争地で兵士として戦闘にかりだされ



る子どもなど、今すぐにも助けなければいけない子どもたちがたくさんいます。

世界の子どもたちの状況



教育を受けられない子どもたち

21人に1人の子どもが教育を受けられていません。

教育を受けられないと、字が読めないため、だまされたり安定した収入のある職業につくことが難しく、貧しさから抜け出すことが困難になってしまい、貧しさはいつまでも続いてしまいます。

安全な水を飲むことができない子どもたち

毎日4000人も子どもが、水をきっかけに命を落としています。

世界ではおよそ**8億6000万人**の人々が、安全な水を飲むことができていません。(WHO・ユニセフ2010年発表) しかも、発展途上国の多くでは、長距離を歩いて水を汲みに行く子どもたちが大勢います。そのために、学校に行けなかつたり体を壊したりしています。

